

「ビジネス関係室」室方針

室長 磯谷 史朗
副室長 佐藤 学

【基本方針】

我々のJC運動は「会社や家庭あつての」とよく言われます。しかし、2008年から続く先行きの見えない経済情勢で多くの企業は業績不振に悩み苦しみ、多くのメンバーが所属する中小企業においては更に厳しい局面を迎えています。しかしそんな時だからこそ我々は地域経済のリーダーとしてより能動的に行動し現状を打破すべきだと考えます。その為には我々JAYCEEが率先して地域の多くの企業や企業人と学びを深め、活性化に向け具体的に挑戦する事が必要ではないでしょうか。

まず公益性を意識しながら、昨年から続く流れの中で地域経済から必要とされる人財育成の醸成を行います。それは、多くの人や地域との関わり合いの中で存在するいち企業の経営において、経営者だけではなく社員間においても特に意識しておくべき基本的要素8Sの学びの場を提供します。そして我々JAYCEEがさらにその先の学びを深める場を率先して創り出し、共有する事業展開をします。また地域経済に密着している我々JAYCEEだからこそ抽象的ではなく具体的に経済の活性化に対してアクションを起こしていかなくてはなりません。まずは学び共有し得た知識を各々の企業で実行するのではなく、各企業の活力を引き出す取り組みとして、地域へ企業の取り組みを発信できる場の創出をします。さらに地域経済を活性化させる為に、新たな気づきやビジネスチャンスとなる企業間交流の場を創出します。そして地域内外に上越企業の情報発信をすることで更なる連携や商機につなげる仕組みを模索し、構築することで活性化につなげる展開を目指します。また、この活動によって地域社会から必要とされるとはどのようなことか、また企業が真にそれを追求しているかを考える機会を提供します。

今まで以上に地域社会における有益な活動を念頭に置き、私たち自らが率先して行動を展開していくと同時にこの地域経済を活性化させる人財の育成を行います。そして企業と企業、さらには地域をつなげ企業活動をより活発化させることで良い循環を生み、この地域が魅力あふれる「真に豊かなまち上越」を目指します。

<運営方針>

1. 各企業が学びを共有・実践し、地域と繋がる活動に挑戦します。
2. メンバーの意識高揚、参加意識を向上させると共に義の精神での活動を心がけます。
3. 利益供与にならないよう、より一層公に資するような活動を心がけます。